

舞台「天使が君を殺す理由(わけ)」 ＜主演プロフィールとあらすじ＞

主演/プロフィール:



上枝 恵美加(かみえだ えみか)

1994 年生まれ。大阪府出身。2011 年、NMB48 に 3 期生として加入。チームキャプテンとして活躍し、2017 年 7 月にグループを卒業。現在はスペインで女優・モデルとして活動中。



黒川 葉月(くろかわ はづき)

1998 年生まれ。大阪府出身。2011 年、NMB48 に 3 期生として加入。独特のキャラとダンスで人気を得、2016 年 12 月にグループを卒業。大学で学ぶ傍ら、自身の可能性を模索。満を持して再びステージへ。

～あらすじ～

望月明日花(上枝恵美加)は家族代行サービス『ことりファミリーエンジェル』という会社で働く新人社員。

明日花は誰も気づかないような些細な部分まで記憶できる驚異的な記憶力の持ち主だった。

しかし彼女は子供の頃の記憶だけはほとんど覚えていなかった。

子供時代を孤児院で過ごし本当の家族を知らずに生きてきた事以外は…。

そんな明日花を慕う須藤花楓(黒川葉月)は小説家を目指す見習いアルバイト。

どんな物事も推理小説風に脳内変換してしまうという性格だった。

ある日『ことりファミリーエンジェル』にある大金持ちから家に若い娘を二人派遣してほしいという依頼が舞い込む。大きな屋敷に通された二人の前に現れたのは大女優・早乙女葉子だった。

彼女は言う「今日から 1 か月間であなた達には私の娘として女優になるための演技レッスンを受けてもらいます」そして葉子は一冊の台本を渡す。その台本は完成していない未完の作品だった。

本のタイトルは『天使が君を殺す理由(わけ)』

それは明日花自身の忘れられた過去を呼び覚ます旅へと繋がっていく悲しい物語でもあった。